

# NETISに登録

## 舗装 出来形 デジタルカメラで検測

NIPPO

NIPPOは舗装出来形を専用のデジタルカメラで

高精度に検測し、帳票が自動作成できるシステム「Nコレメジャー」を、国土交通省の新技術情報提供システム（NETIS）に登録

した。出来形管理にICT技術を取り入れ、さらなる施工現場の生産性向上を目指す。

同技術は3月に国土交通省が制定した「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」の地上写真測量に準拠。切削オーバーレイ工での舗装出来形検測に適用する。共同開発者の横河技術情報は同技術を「舗装版VFORM」で販売している

検測はターゲットを置いて専用のデジタルカメラで撮影。5分以内に作業が完了する。画像をソフトウェアにインポートすれば実測値を自動計算し、画面で測定値を確認できる。必要書

類も自動作成されクラウドに保管される。

専用のデジタルカメラを使うことで検測が1人で行え、検測精度の向上と誤差の平準化で品質も向上。帳票を自動作成できるため、従来に比べて検測面・帳票作成面で約47%の生産性向上が実現するという。

---

## Nコレ・メジャー NETISに登録

### NIPPOら

NIPPOと横河技術情報が共同開発した舗装出来形検測システム「Nコレ・メジャー」が、国土交通省の新技术情報提供システム「NETIS」に登録された。同システムは、舗装出来形

を専用デジカメを使って1人で高精度に検測し、帳票が自動作成できる。

ICT技術を出来形管理にも取り入れることで、さらなる生産性向上につながる。2022年3月に国土交通省が制定した「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」の地上写真測量に準拠している。

横河技術情報は、商品名「舗装版VFORM」として販売している。

---